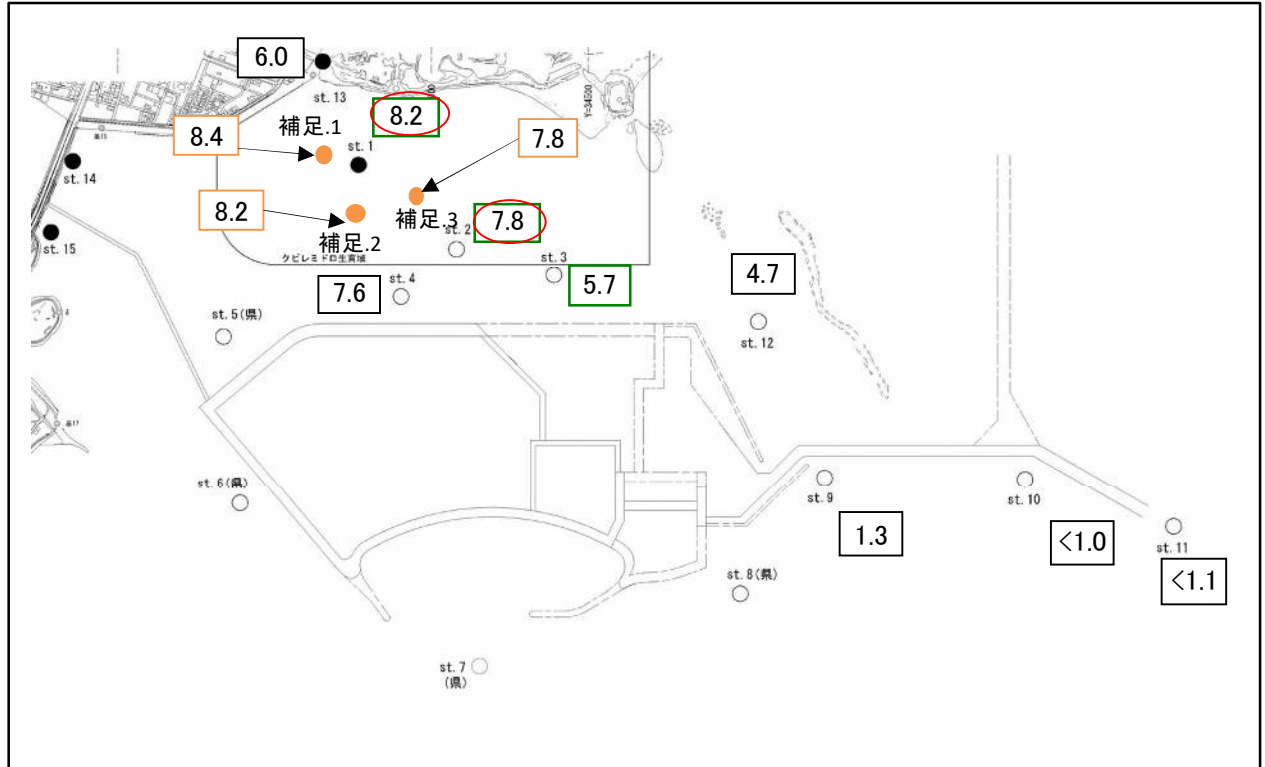


# 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

令和7年8月7日 (木) 【潮時】干潮11:47 23:56、満潮 04:45 18:37

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
pm	晴	南南西	3	上げ潮	中潮

## 【調査位置図】



### 濁り(SS)監視基準

- 基本監視地点 st.1~3 :7mg/L   数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点
  - 補助監視地点 st.4~12 :11mg/L   濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点
  - 補足調査地点 補足.1~3
- (st.13は流入部なので、基準値は設定されていない。)

工事の状況	(国)	無し
	(県)県道20号	上部工、汚濁防止膜設置

### 数値基準を超過した調査区域の状況

8月7日は、風向は南南西、風力は3、波高は0.1m程度であった。

前日3日間の降水量は15mm、当日の降水量は0mmであった。

人工島北側の浅瀬域において白濁した濁りが見られた。

### 評価

8月7日人工島北側の浅瀬域において水色が白濁した濁りを呈しており、st.1及びst.2において工事監視基準値を超過した。工事監視基準値を超過したst.1、st.2の周辺で補足調査を行った結果、補足.1のSSの値が高いことから、陸域からの濁水流入の影響が考えられた。また、人工島北側の浅瀬全域において白濁した濁りが見られた。原因として、南よりの風浪の影響による海底砂の巻き上げによる濁りと考えられる。上部工及び汚濁防止膜設置は行われていたが、工事施工箇所周辺においては監視基準を満足しているため、工事との関係性は無いと考えられた。